

## 【処理方式選定における施設整備コンセプトについて】

### 周辺環境の保全と調和

安全な・安心できる・外乱に対応した安定した・経済性に優れた施設

エネルギー回収システムの効率化

循環型社会に向け、市民と行政の信頼関係の構築に寄与する施設

### 「周辺環境の保全と調和」

周辺環境の保全とは、

排ガス等排出基準の法規制値を遵守すること。

運転管理基準を設定し、安定した運転管理に努めること。

以下の方法により、地球温暖化防止対策に努めること。

- ・発電や熱回収設備を備えてごみからエネルギーを回収する。(化石燃料等の代替えとなる。)
- ・施設内の省エネ化・省資源化等を図る。

周辺環境の調和とは・・・

施設の外觀が周辺環境や景観と溶け込み、調和がとれていること。

白煙防止設備を設置することにより、視覚的な安心感を与え、市民感情との調和を図ること。

### 「安全な・安心できる・外乱に対応した安定した・経済性に優れた施設」

現場で培った経験から、施設に求めるものは「安定性」や「実績」であると考えている。

安定した施設運営が、安全・安心につながり、結果的に周辺環境の保全や経済性を高めることになり、それが優れた実績となる。

安全とは、施設が法規制値を遵守し、自然環境や住民の健康への影響を及ぼさないこと。

安心とは、運転中のトラブルがほとんどなく、周辺住民の不安や心配がないこと。

外乱に対応したとは、ごみ搬入量や廃棄物政策の将来動向など外的要因による変動に対しても、過大な施設規模とならないよう適宜見直しを行い、適正な施設規模が計画できること。

安定とは、運転操作性に優れ、施設が長期的に落ち着いた運転が行えること。

経済性に優れた施設とは、投入した費用と効果のバランスが優れていること。

### 「エネルギー回収システムの効率化」

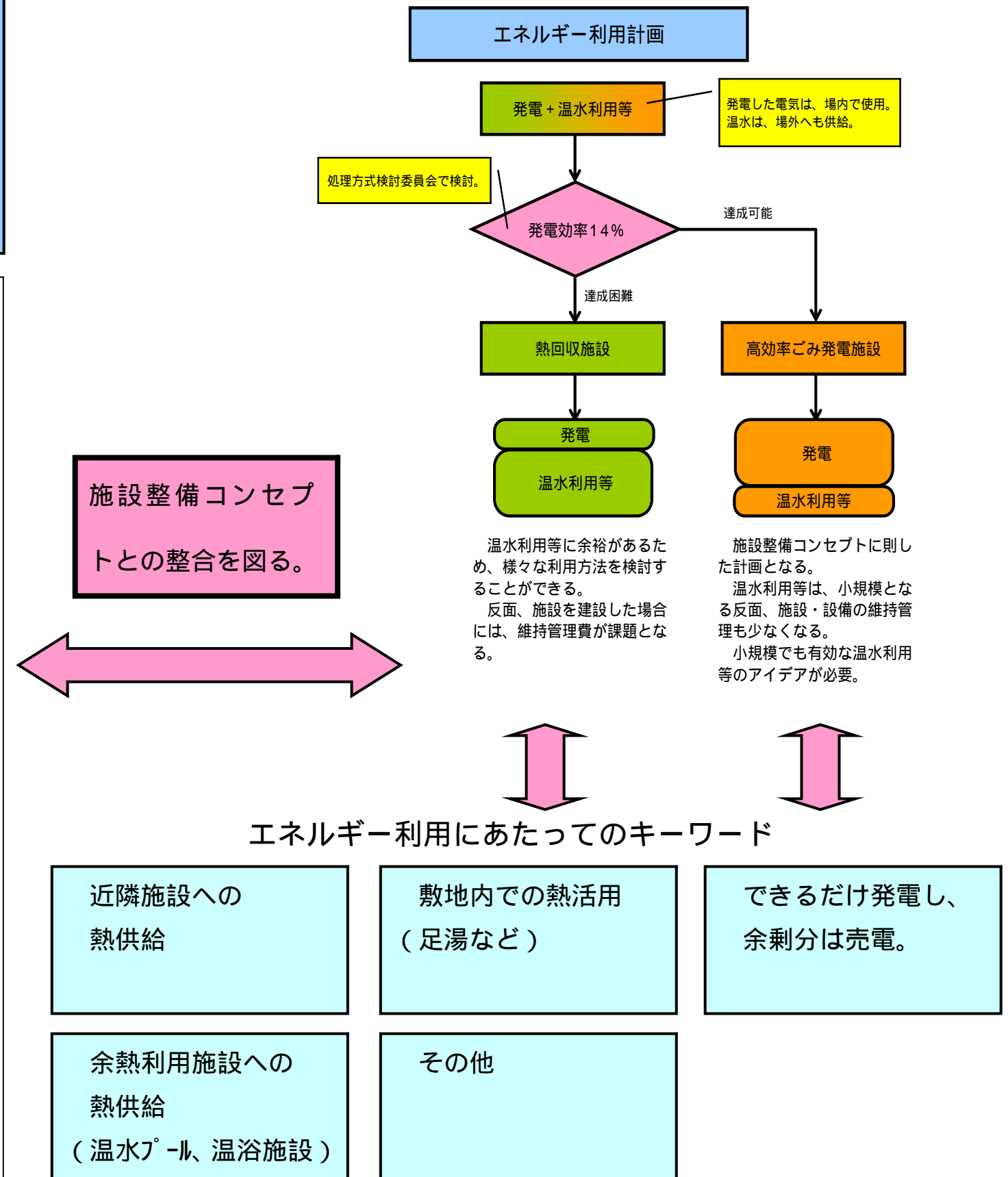
循環型社会形成推進交付金の交付対象事業要件に位置づけられている高効率ごみ発電施設（発電効率 14%）の導入を目指すこととし、高効率ごみ発電施設の導入が困難な場合は、他の熱エネルギー利用計画を含めて検討する。

### 「循環型社会に向け、市民と行政の信頼関係の構築に寄与する施設」

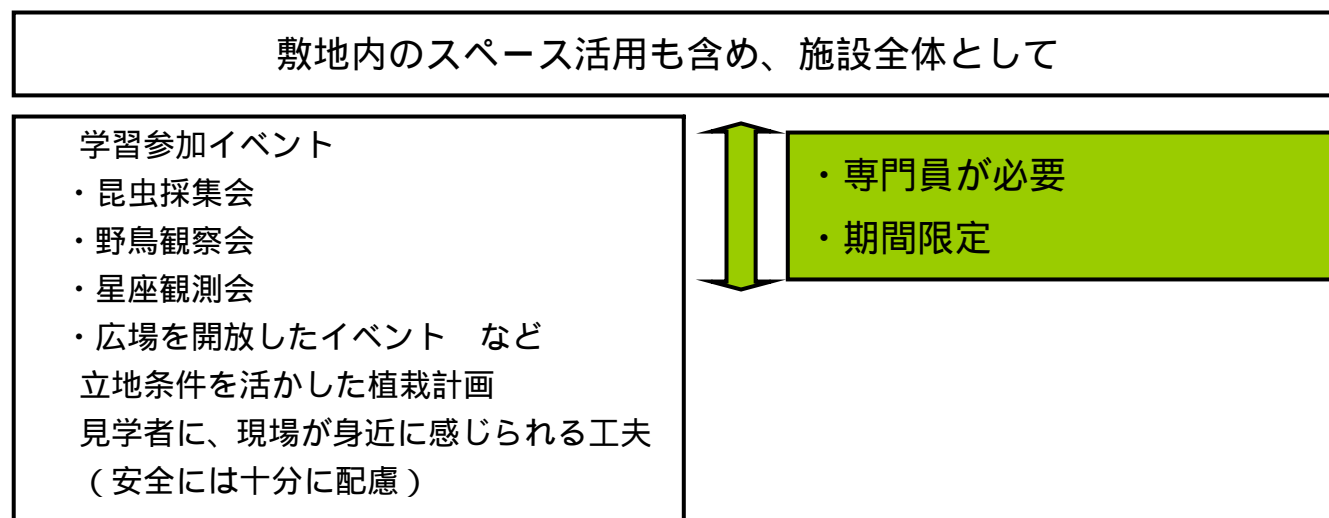
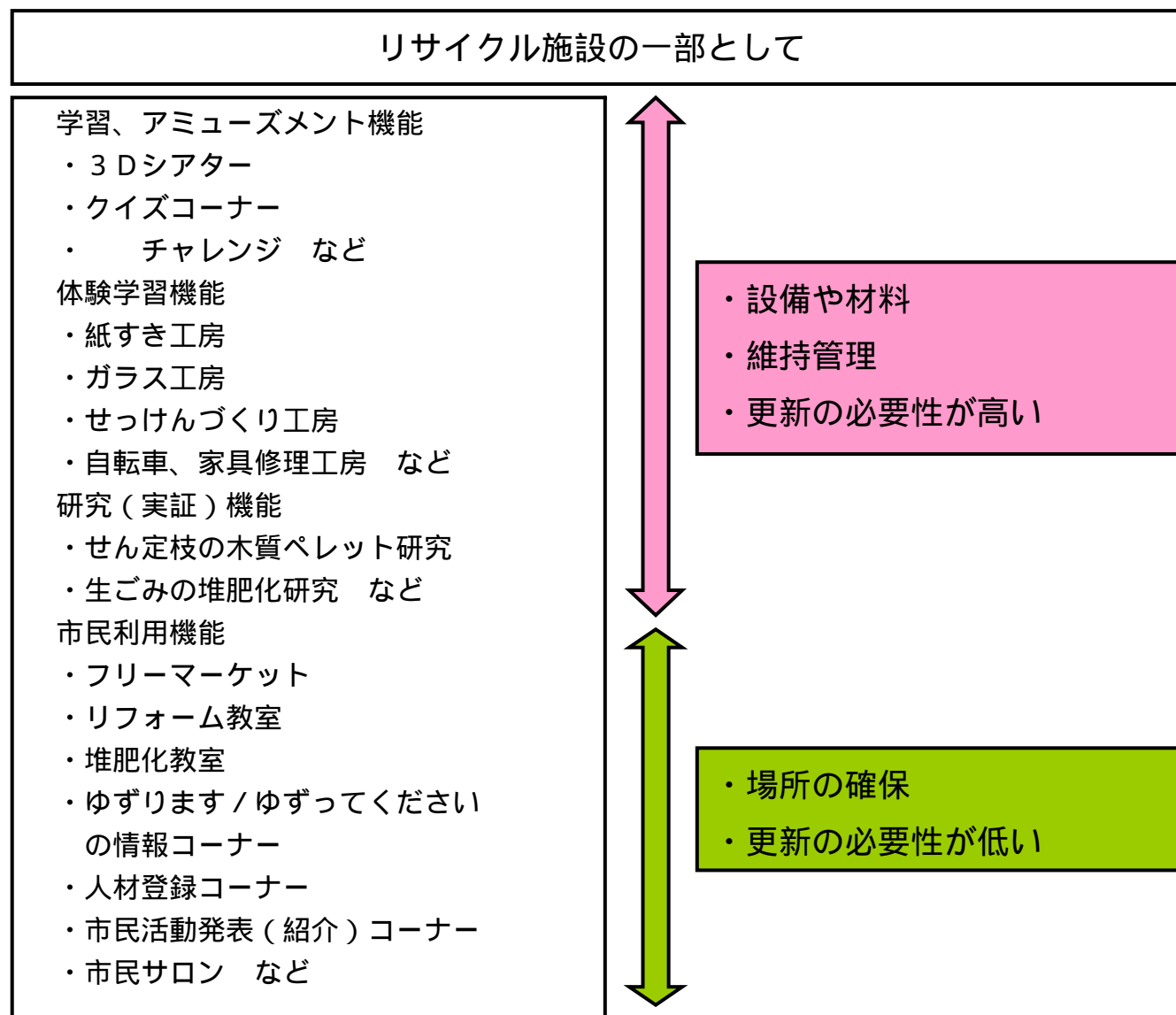
施設の運転状況及び排ガス調査結果等を公表し、市民と行政の信頼関係の構築を目指すこと。

（仮称）地域連絡協議会を設置し、地元住民と行政の話し合いの場を確保し、地元住民に安心してもらえる施設運営を目指すこと。

## 【エネルギー利用計画について】



## 【啓発機能について】



## 【不燃ごみ・不燃粗大ごみ、粗大ごみ・可燃粗大ごみについて】

・主に「ごみの大きさ」で分類し、「袋に入るもの、ひもでくくれるもの、段ボールに入るもの」は「粗ごみ」として出す。  
・指定された品目と、大きいものは「大型ごみ」として出す。

	不燃ごみ・不燃粗大	粗大ごみ・可燃粗大	備考
枚方市	粗ごみ：袋・ひもくくり・段ボールに入るもの 大型ごみ：指定された品目及び1m以上の家具 出し方：申し込み・戸別収集	(無料) (有料)	四條畷市に近い。
寝屋川市	不燃ごみ(無料) 出し方：袋、定期収集	臨時ごみ(有料) 出し方：申し込み/直接搬入	臨時は、直接搬入の方が安い
大東市	燃えない粗大ごみ(無料) 出し方：申し込み・戸別収集	燃える粗大ごみ(無料) 出し方：申し込み・戸別収集	交野市とほぼ同じ。

・主に「ごみの性状」で分類し、「燃えないもの」は「燃えない粗大ごみ」として出し、「燃えるもの」は「燃える粗大ごみ」として出す。

